

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○4月5日～

先週末の米国の雇用統計は強い結果となりました。
バイデン政権がかなりの財政出動をするということで、米国株には追い風が続きそうです。
リスクオン相場がずっと続いているため調整入りはないのか気になりますが強気相場では調整がすぐに終わって、強気相場が長く継続するので、株価が崩れてこない限り、為替も基本的にはリスクオンの流れが続きそうです。

<ドル/円>

111円手前まで上昇したことで、長期の抵抗線を超えてきました。次の上値のターゲットはコロナ・ショック前の高値の112.2円あたりです。
108円台あたりまでの調整はあったとしても中長期的には円安トレンドが鮮明になっていくのではないのでしょうか。109.3円を維持している間は堅調な動きとなりそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も先週は上昇してきました。ポンドは高値更新していますがオセアニア通貨はまだ前回高値に届いてないため高値圏で停滞気味になる可能性もあります。
ドル/円が調整入りとなればクロス円も安値更新の動きが出るかもしれません。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では2月貿易収支があります。
米国では3月サービス部門・総合PMI（改定値）、3月ISM非製造業景況指数、2月貿易収支、FOMC議事要旨、前週分新規失業保険申請件数、3月卸売物価指数（PPI）などが発表されます。
欧州ではドイツとユーロ圏で3月サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏で2月卸売物価指数（PPI）、ドイツで2月製造業受注、2月鉱工業生産などがあります。
ほかには、オーストラリアで政策金利、カナダで新規雇用者数の発表などがあります。